

富士宮北高等学校との共生・共育(R7⇒R8)について (富士宮北高等学校・富士宮分校)

「共生・共育」～静岡県版インクルーシブ教育システムの在り方～

【基本方針】

幼保こども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の連携により、全ての幼児児童生徒の「個の保育・共育のニーズに応じた学び」を保障するとともに、障害の有無にかかわらず、全ての幼児児童生徒が**これまでに以上に同じ場で共に学ぶことを追求**する

【6つの重点施策の④】

高等学校と特別支援学校における、**インクルーシブな学校運営モデル**の研究と促進



継続取組

積み重ねてきた交流

- ★北嶺祭
(文化祭・体育祭)
- ★花壇花壇植栽
- ★図書利用
- ★挨拶運動
- ★北嶺館清掃
- ★部活交流
- ★防災訓練 等

本年度(R7)の新規取組

～生徒の想いの実現に向けて～

北高1年生へのガイダンスの工夫
(アンケートによる生徒の想いの集約)

共生・共育委員会…全職員によるグループワーク(8/29)
「生徒の想いの実現に向けて」
アイデア /// もっと話したい、弁当一緒に、球技大会、一緒に何か作る…

みやラン

富士宮北高×富士宮分校ランチミーティング

～授業で交流できること～

授業参観週間の実施
(10/21～23の3日間)

有志職員によるグループワーク(10/23)
「授業で交流できること」
アイデア /// 体育、音楽、作業学習の体験、商業科の授業…

プロプロ

作業製品プロデュースプロジェクト

R8 に向けて

目的・ねらい／R8 に向けて

振り返りと改善

R7 年度末に両校担当間で振り返りと改善点を紙面に残す。



R8年度初めに両校担当間で改善点を確認し、発展的取組にブラッシュアップ

みやランの目的(ねらい)

★生徒がつくる、生徒同士の交流活動★
生徒の言葉、アイデア、想いでつくる交流活動
同世代の自然な交流が増え、自他の良さに気づき、他者と協力する・思いやる心を育むことを目的とする
高校生らしい、自然なかかわりの中での自然なやり取りから…

R7の「みやラン」…2回(1/26 北高会場、2/19 宮分会場)
仲良くなる、自然な会話が增える、やりたいことのアアイデアが出る…

R8の「みやラン(案)」…月1回程度の継続(参加者拡大も検討)
生徒の想いで…みやランが広がる、新たな活動が展開、今あるものが変わる…

R8は…生徒が創る新たな共生・共育の在り方へ

プロプロの目的(ねらい)

★互いの学びを深める教育活動の展開★
教育課程に位置づく各校の特色ある学びを往還させ、深化する協働学習
他者の学びを自己に取り入れ、新たな思考や価値観を創出し、各校の特色ある学びの充実・発展を図ることを目的とする
新たな発見や気づきを今、そしてこれからの学びに活かす…

R8.2 作業学習体験…北高生(商業科1年)が分校の学びを体感
面白い・楽しい⇒こんな作り方?、すごく難しい、すごい、もっとこうしたら…

R8.9月～ 北高生(商業科2年)に作業製品説明
R8.9月～ 北高生のマーケティング授業でのプロデュース検討
富士宮の伝統・産業・文化等を踏まえ、よりよい製品開発や発信方法等の提案
R8.10月～ 北高生の提案⇒分校の実践⇒北高への報告

R8は…共生・共育の新たな学びの在り方へ